

2 事前調査の方法

2-3 既存外壁適性診断

1) 事前チェックシート(RC・S造の例)

■ 老朽度調査

〔○:健全である ×:老朽化している〕

No	調査内容	判定	処置方法
1	クラックが発生している箇所はないか		
2	外壁塗装が劣化(ヒビ・はく離・鉄骨の錆など)している箇所はないか		
3	外壁仕上材が劣化(割れ、凹み、剥がれなど)している箇所はないか		
4	コンクリート面に白華や鉄筋の錆汁が出ていないか(RC造)		
5	シーリングが剥離している箇所はないか		
6	カビやコケが壁面に生えている箇所はないか		
7	樋が破損し、雨水が壁面にかかる箇所はないか		
8	窓・笠木・手すり・換気フードなどの下部に伝い水はないか		
9	厨房や浴室などの換気フードまわりで常に湿気の多い箇所はないか		
10	壁面に近い外構で常に水たまりができる箇所はないか		
11	取付部材(設備器具・手すり・看板など)の固定部にゆるみがないか		
12	外壁面の原因による漏水箇所はないか		

■ 引張荷重確認試験

※ALC50mm厚鉄骨下地留め付けの場合は試験不要

試験機	サンコーテクノ社製 テクノテスターRT-2000LD(Ⅱ) 他()				
既存壁	RC造:モルタル厚 mm		S造:ALC厚 mm		鉄骨下地は試験不要
使用ビス	品番 :		長さ : mm		指定ビスを使用のこと
埋込み深さ	mm	【RC】 (ビス長さ mm)ー(壁面からビスの出 mm)ー(モルタル厚さ mm) 【ALC】 (ビス長さ mm)ー(壁面からビスの出 mm)			ビスごとの必要埋込み深さ以上としてください
試験結果	最大値 N 最小値 N 平均値 N				
試験No.	変位1mmまでの最大荷重(N)	最大荷重時の変位(mm)	試験面(方位)	試験高さ(m)	注意事項
1本目					●1面以上(北面を優先) ●3本以上/面(20mまで) ●1面の長さが20mを超える場合は、20mごとに2箇所以上 ●高さは地盤面からの高さ 【判断基準】
2本目					
3本目					
4本目					
5本目					工法 構造 試験用アンカー・ビス 判断値(N)
6本目					金属胴縁15 RC造 プレスアンカー 1196
7本目					
8本目					RC外断熱 CTアンカーまたはグリップアンカー 1974
9本目					
10本目					RC造専用ブラケット RC造 オールアンカー 5980
					木胴縁 RC造 プレスアンカー 1104
					S造ALC リフォームスクリュー